



**東京の中小企業振興を考える有識者会議**

**浜野製作所 事例報告**

代表取締役CEO 浜野慶一

2025年6月30日

# 企業概要



**社名** 株式会社 浜野製作所      **所在地** 東京都墨田区八広4-39-7      **創立** 昭和53年9月  
**代表者** 代表取締役 浜野 慶一      **資本金** 2,000万円      **従業員数** 60名 (2024年8月現在)

**業務内容** 設計・開発、精密板金、レーザー加工、架台・筐体 設計製作、機械加工、金属プレス加工、金属プレス金型製作、各種アッセンブリ、ラピッドプロトタイピング（3Dスキャナー・3Dプリンター・レーザーカッター・CNC加工・UVプリンター）

**対象業界** 半導体製造装置、医療機器、ポンプ関係、検査装置、弱電関係、アミューズメント、自動車・モビリティ関連、精密測定装置関連、情報通信・IoT機器関連、FA関連、光学関連、ロボット関連、バイオ関連、エネルギー関連、飲食関連、建築関連、航空宇宙・防衛関連、海洋関係、農林水産関連、素材・材料関連、デザイナーズ商品 他



内閣府 大臣表彰  
ものづくり日本大賞



中小企業IT経営力大賞



おもてなし経営企業選

ISO 9001 (品質) / ISO 14001 (環境)  
認証取得済



第一工場 機械加工、溶接

第二工場 金型設計、プレス

本社  
企画、設計・開発  
精密板金

第三工場 品質管理

Garage Sumida スタートアップ支援

## 創業期

昭和42年 6月 (1967年) 浜野嘉彦が墨田区八広に浜野製作所 (**金属金型工場**) を立ち上げ  
 昭和53年 9月 (1978年) 工場を墨田区八広に建設し、資本金500万円で (株) 浜野製作所を設立  
 平成05年 3月 (1993年) 創業者 浜野嘉彦の死去に伴い、**浜野慶一**が代表取締役社長に就任



## 発展期

平成12年 6月 (2000年) **本社兼工場が近隣の火災によるもらい火により全焼**  
 平成12年 9月 (2000年) 墨田区八広に精密板金、試作工場を設立  
 平成14年 6月 (2002年) プレス・金型工場を設立  
 平成15年 4月 (2003年) 墨田区と早稲田大学との提携に伴い早稲田大学との**産学連携活動**スタート  
 平成21年 10月 (2009年) **電気自動車「HOKUSAI」** 開発スタート  
 平成21年 5月 (2009年) 深海探査艇「江戸っ子1号」プロジェクトスタート  
 平成24年 4月 (2012年) 電気自動車「HOKUSAI-Ⅲ」スカイツリー開業に合わせ周遊  
 平成25年 11月 (2013年) **「江戸っ子1号」** 世界初7800m深海での魚3D撮影に成功  
 平成26年 4月 (2014年) 組立業務や品質管理を主に行う第三工場を新規設立



## 変革期

平成26年 4月 (2014年) ものづくり実験施設「**Garage Sumida (ガレージスミダ)**」オープン  
 平成28年 9月 (2016年) 株式会社リバネスと資本提携。それに伴い資本金を1,500万円に増資  
 平成29年 10月 (2017年) 本社新社屋の設立、Garage Sumida東京都インキュベーション施設認定  
 平成31年 4月 (2019年) 株式会社O2と資本業務提携。それに伴い資本金を2,000万円に増資  
 令和2年 6月 (2020年) ガレージスミダ研究所 (GS Lab) 設立  
 令和3年 4月 (2021年) 出向者受け入れ開始 (実績: トヨタ自動車、横河電機、コニカミノルタ、日置電機 など)  
 令和3年 12月 (2021年) ハードウェア開発事業の開発・実証拠点「東墨田Lab」立上げ・運営開始  
 令和4年 4月 (2022年) 他企業への出向開始 (インテグリカルチャー、Woven planet holdings)  
 令和6年 10月 (2024年) 社長交代・新体制スタート (代表取締役会長 浜野慶一、取締役社長 小林 亮)



- 昭和42年 6月（1967年） 浜野嘉彦が墨田区八広に浜野製作所（金属金型工場）を立ち上げ
- 昭和46年 6月（1971年） 工場を墨田区墨田に移し、プレス加工品も手がける
- 昭和53年 9月（1978年） 工場を墨田区八広に建設し、資本金500万円で（株）浜野製作所を設立
- 昭和63年 9月（1988年） 資本金を1000万円に増資
- 平成05年 3月（1993年） 創業者 浜野嘉彦の死去に伴い、浜野慶一が代表取締役社長に就任
- 平成12年 6月（2000年） 本社兼工場が近隣の火災によるもらい火により全焼
- 平成12年 6月（2000年） 墨田区東墨田にて仮工場にて営業再開
- 平成12年 9月（2000年） 墨田区八広に精密板金、試作工場を設立（レーザー加工機、ベンダー、溶接機、CAD/CAMシステム等を導入）
- 平成14年 6月（2002年） 墨田区八広にプレス・金型工場を新規設立し、東墨田の仮工場を移転  
同時に精密板金の工場を本社板金工場、プレス工場をプレス・金型工場と名称変更
- 平成15年 3月（2003年） 墨田区より優良工場である『フレッシュゆめ工場』モデル工場の認定を受ける
- 平成15年 4月（2003年） 墨田区と早稲田大学との提携に伴い、当社と早稲田大学との産学連携活動スタート
- 平成17年 2月（2005年） 「すみだが元気になるものづくり企業大賞」受賞
- 平成19年 2月（2007年） じょうとう I T 経営大賞 優秀賞受賞
- 平成19年 6月（2007年） ISO14001（環境）認証取得
- 平成20年 11月（2008年） ISO9001（品質）認証取得
- 平成26年 3月（2014年） 経済産業省「平成25年度おもてなし経営企業」選定
- 平成26年 4月（2014年） 組立業務や品質管理を主に行う第三工場を新規設立
- 平成26年 4月（2014年） ものづくり実験施設「Garage Sumida（ガレージスマダ）」オープン
- 平成26年 9月（2014年） 「江戸っ子1号」プロジェクトが第12回産学官連携功労者表彰（内閣総理大臣賞）
- 平成28年 9月（2016年） 株式会社リバネスと資本提携。それに伴い資本金を1,500万円に増資
- 平成31年 4月（2019年） 株式会社O2パートナーズと資本業務提携。それに伴い資本金を2,000万円に増資

# 受賞歴



- 2003年 墨田区優良工場『フレッシュゆめ工場』モデル工場に認定
- 2005年 『すみだが元気になるものづくり大賞』受賞
- 2007年 じょうとう I T 経営大賞 優秀賞受賞
- 2007年 東京商工会議所主催 第5回「勇気ある経営大賞」優秀賞受賞
- 2008年 経済産業省主催「中小企業IT経営力大賞」I T 経営実践認定企業に選出
- 2008年 東京都中小企業ものづくり人材育成大賞奨励賞受賞
- 2008年 東京都「経営革新計画」承認
- 2009年 経済産業省 ものづくり中小企業製品開発等支援補助金 申請案件採択
- 2011年 東日本大震災・復興・復旧 経済産業大臣表彰
- 2011年 東京都経営革新計画奨励賞 受賞
- 2014年 経済産業省「おもてなし企業選」選出
- 2014年 第43回 日本産業技術大賞 審査委員会特別賞受賞（江戸っ子1号）
- 2014年 海洋立国推進功労者表彰（内閣総理大臣表彰）受賞
- 2015年 経済産業省「攻めのIT経営中小企業百選」選出
- 2016年 グッドデザイン賞受賞（江戸っ子1号ビジネスモデル）
- 2017年 文部科学省「青少年の体験活動推進企業表彰」受賞
- 2017年 ゴールデン・ピン・デザインアワード（台湾）受賞
- 2018年 厚生労働省 若手技能者人材育成支援事業「地域発 いいもの」選定
- 2018年 経済産業省「地域未来牽引企業」認定
- 2018年 経済産業省 第7回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞 受賞
- 2018年 経済産業省 はばたく中小企業300選 選出
- 2018年6月15日 天皇陛下 行幸
- 2019年6月27日 ニューヨーク国連本部で講演
- 2019年9月25日 経済再生担当 西村大臣 視察
- 2020年6月25日 東京都 小池都知事 視察
- 2021年2月26日 第13回 経営者 環境力大賞 受賞
- 2023年12月9日 日本ベンチャー学会 松田修一賞 受賞
- 2024年1月15日 総理官邸にて岸田総理の座談会に出席
- 2024年10月1日 東京都産業振興功労者表彰 受賞

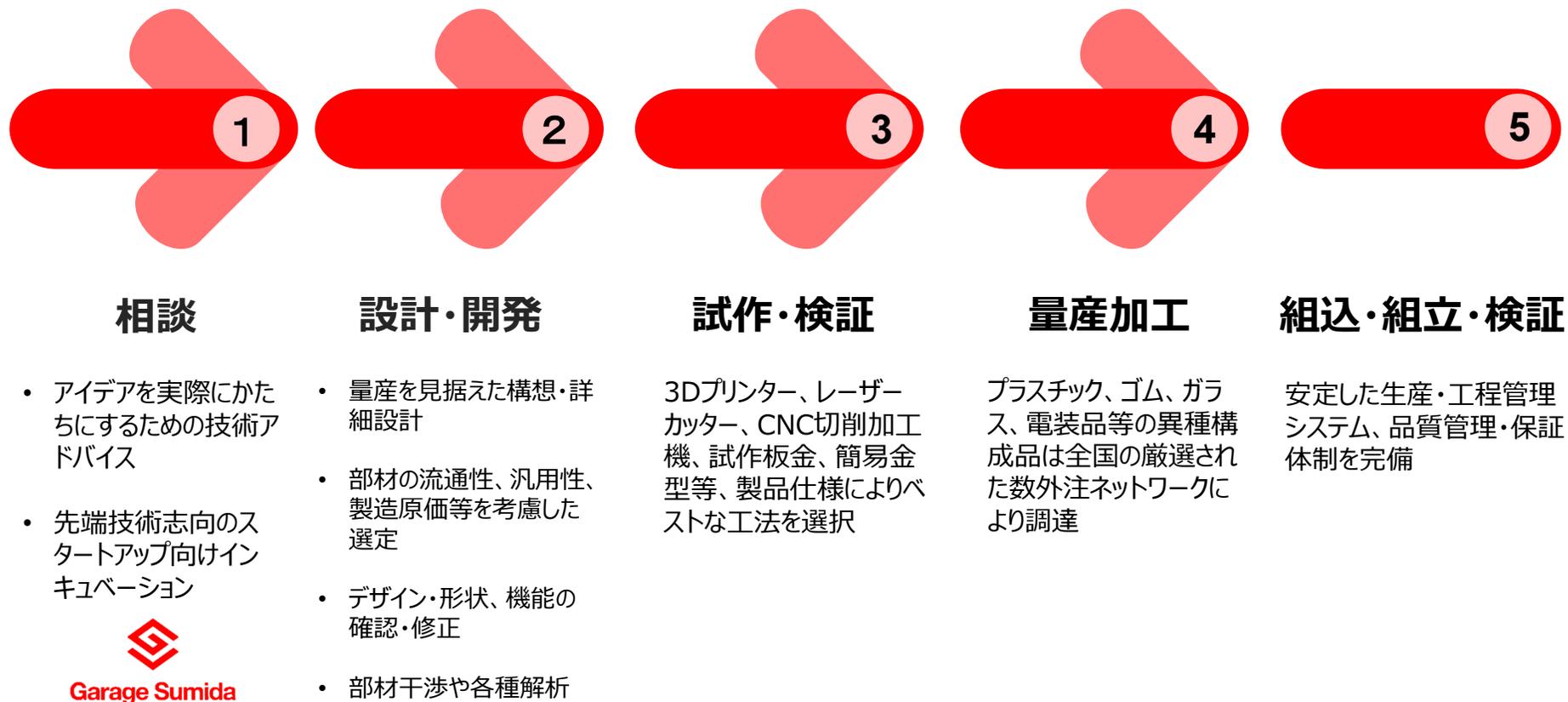


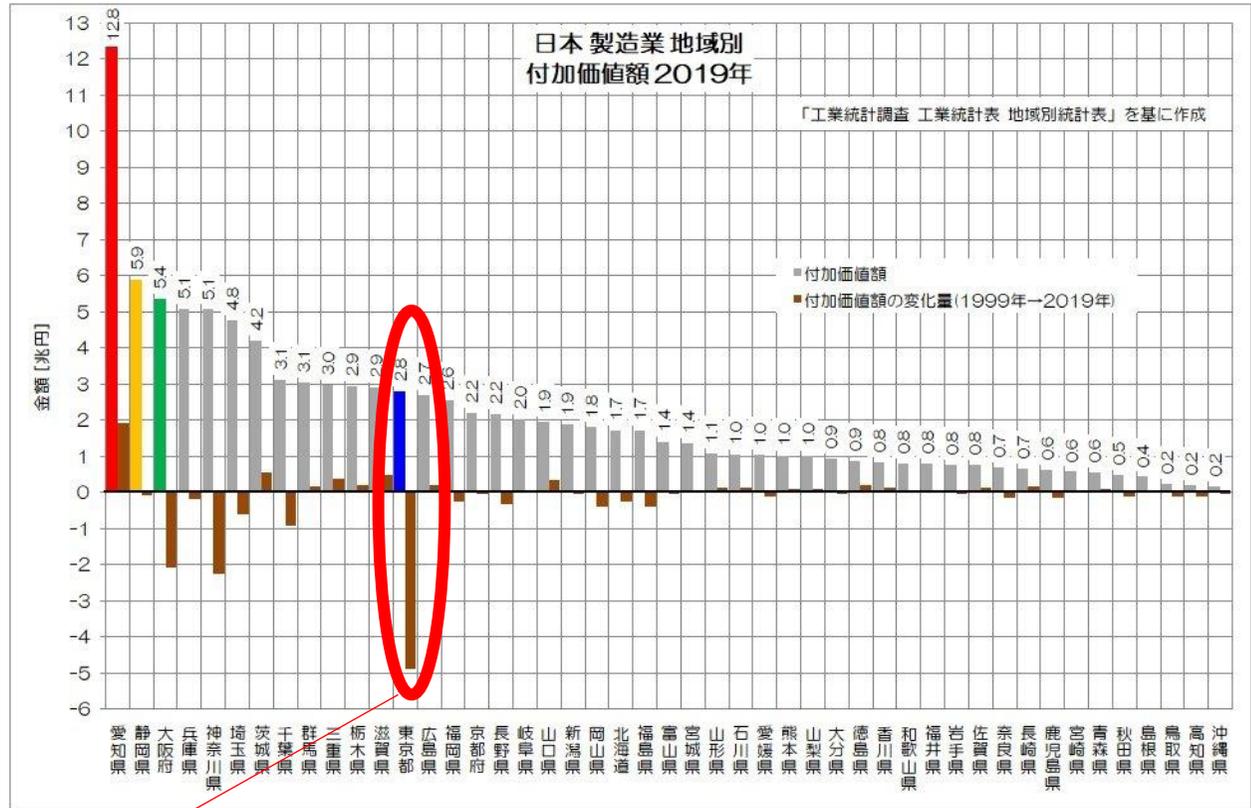
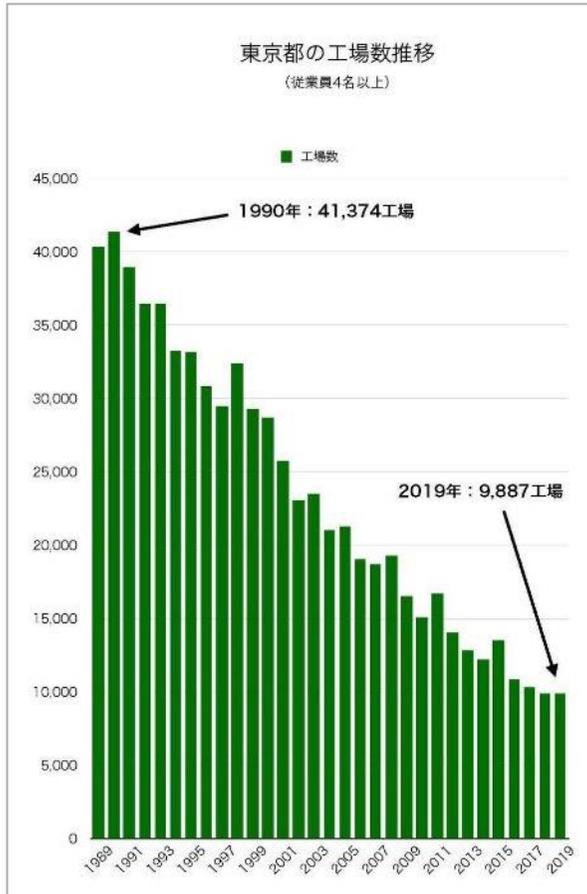
**1：ものづくりの情報の上流からのコミットメント  
（地域性）**

**2：下請け体質からの脱却  
（方向性）**

**3：ネットワークの活用  
（中小企業での限界）**

**アイデア**具現化の相談、**設計・開発**の上流工程、**試作**・小ロット生産、**量産**・組立、**検証**の下流工程まで一気通貫のものづくりを実現。





- 東京はさらに壊滅的。衝撃の**75%**減。(墨田も同様)付加価値額の落ち込みも全国で断トツ。
- これまでのモノづくり(下請け加工)だけでは生き残れない...

過剰なおもてなし・お節介によるオーダイメイド生産で工業製品の全体・一部（完成品・部品）の企画・開発～設計製造、組立等を一気に通貫で行う**中小創造業**。様々なパートナーと新たな価値創出を担う**共創型ものづくり企業**。

- 好奇心をもって新しい異質なものを受け入れ、常に進化する姿勢・マインド・生き様
- 偏った有象無象が協力して特異・得意を活かし合える場 (co-ba) ・ネットワーク
- 高度なエンジニアリングと技能をベースとしたグローバルでの新たな価値のプロデュース力

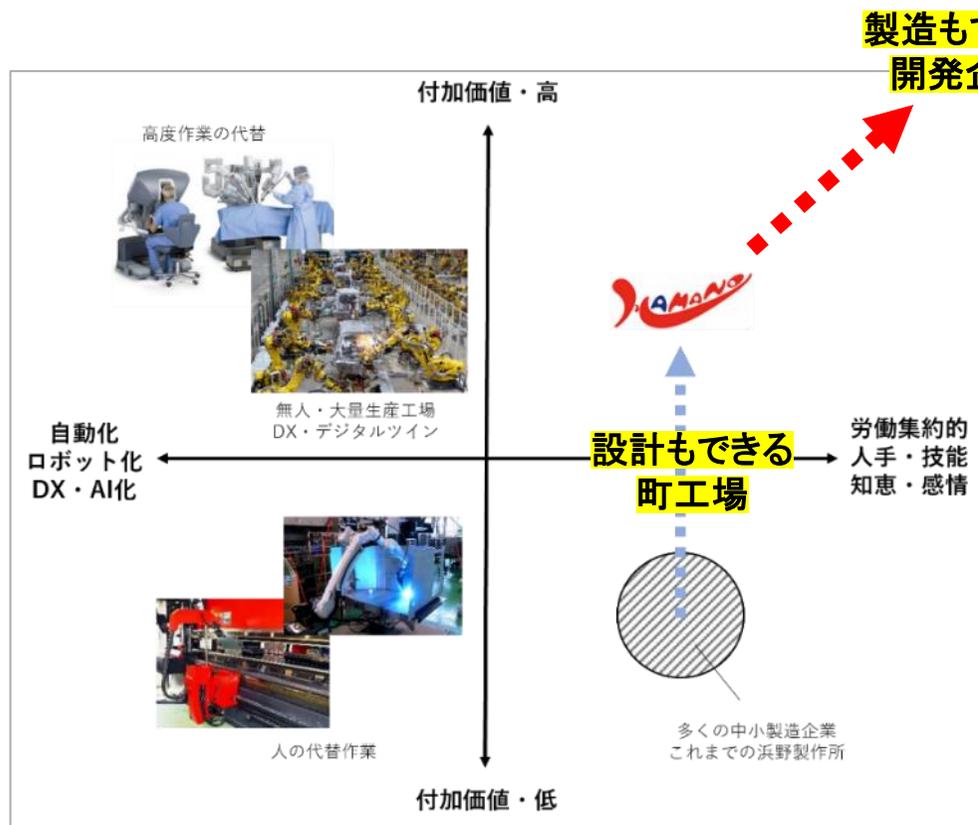
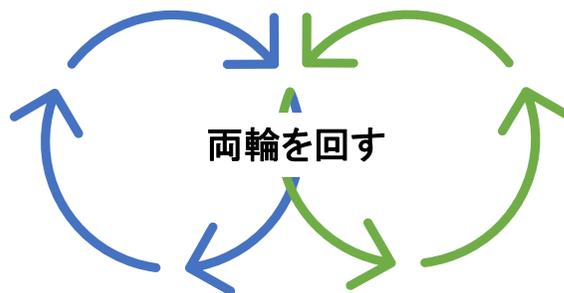


## ものづくり事業

- 開発案件: JAXA、JST、BS、クボタ
- 設計案件: ゼンショー、リーふねっと
- 部品加工: 荏原、ディスコ、啓装

## 企画サービス事業

- GS、他施設の運営・PJ推進
- ものづくり相談
- 広報・マーケティング



- 情報の上流・・・Garage Sumidaによるベンチャー等の開発支援
- 下請体質の脱却・・・大手・中堅メーカーとのパートナー連携
- ネットワークの活用・・・業界業種を超えた異能ネットワーク





## 電気自動車 「HOKUSAI」 開発プロジェクト (2012年3月)

墨田区・早稲田大学・区内中小企業が共同開発。  
2012年には公道を走れる一人乗りEV「HOKUSAI-III」が完成。



## 深海探査艇 「江戸っ子1号」 開発プロジェクト (2013年11月)

下町の中小企業・海洋研究開発機構（JAMSTEC）・  
芝浦工業大学・東京海洋大学・東京東信用金庫等と水深  
8000メートルの深海にも耐え得る無人探査艇を共同開発。



無人海底探査機「江戸っ子1号」が撮影に成功したヨミノアシロとみられる深海魚  
(海洋研究開発機構提供)

「江戸っ子1号」世界初の快挙  
東京の町工場が中心とな  
って開発した水深8千メートルの  
無人海底探査艇「江戸っ子  
1号」を載せた海洋研究開  
発機構（JAMSTEC）によ  
る、超深海の生物を3D  
カメラの映像で捉えられた  
のは、世界で初めてとい  
う。  
潜水実験は21日から3日  
間行われ、探査機3機を房  
総半島の東に位置する水深  
8000メートルの様子を撮影し  
た。

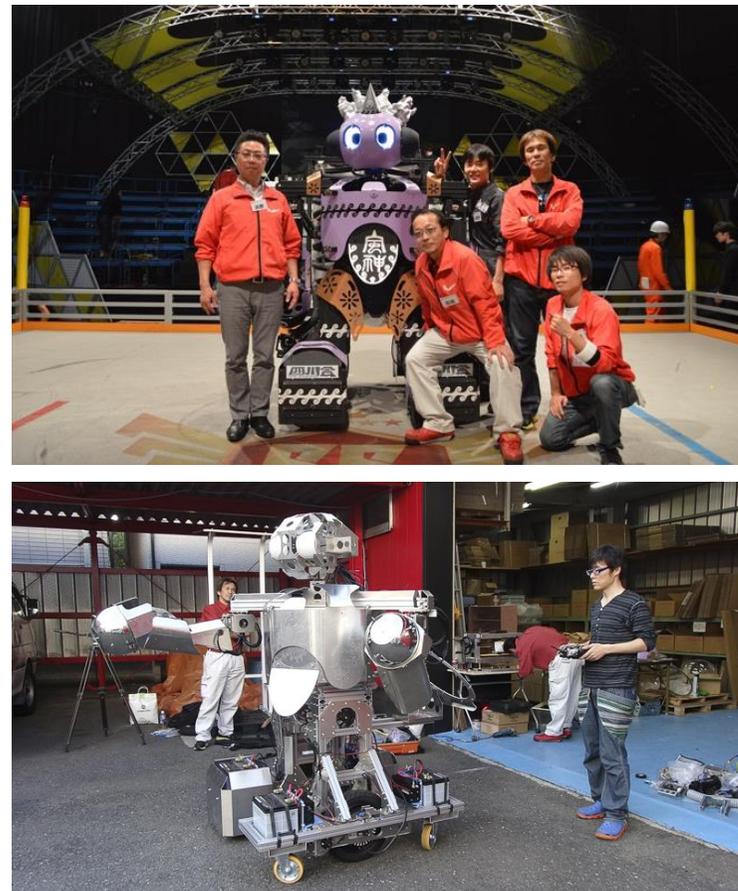
### ③異業種連携事例 日本テレビ「リアルロボットバトル日本一決定戦」

町工場の先端基盤技術×ロボティクスで新たな未来を創出！

2013年 第1回大会



2014年 第2回大会・準優勝



2013年12月10日、日本テレビ開局60年目を記念した特別企画番組「リアルロボットバトル日本一決定戦！」に参戦。日本各地から選ばれた8チームがトーナメント方式によって等身大（2m）ロボットのリアルな戦いに挑んだ。弊社は2足歩行ホビーロボットの開発・製作で有名な㈱ピルクスとチームを組んで参戦し、ロボットの様々な機構部品や構造フレームの外装パーツの製作、組立などを手掛けた。今回のプロジェクトをきっかけとして、町工場の持つ先端技術を世界へ向けて発信していく。



## 配財プロジェクト (2012年)



墨田区内企業の金属・皮革・ウレタン・メッキ・紙・ガラス・繊維・ゴム・プラスチックなどから排出される「廃材」を再利用し、新しい価値を創出しようとして発足。



## アウト オブ キzzaニア inすみだ (2012年 - 2018年)



すみだの“ものづくり”と“観光”を融合した事業として、「キzzaニア」、JTB「旅いく」、墨田区内の中小企業が連携し、子ども向け職人体験教室を開催

# 夏季・春季インターンシップ（町工場boot camp）



## 参加校（一部）

東京大学／一橋大学／早稲田大学／慶應大学／上智大学／千葉大学／東京理科大学  
日本大学／立教大学／明治大学／法政大学／首都大学東京／東洋大学／千葉工業大学  
獨協大学／山形大学／大妻女子大学／呉高専／旭川高専／都立産業技術高専／東京高専／木  
更津高専／北九州高専／沼津高専／タイ王国 秦日工業大学／イギリス・イトンスクール・・・他

## 高専生を積極採用！

呉高専2名/東京高専1名/旭川高専1名/岐阜高専1名

毎年8月～9月に掛けて、北は北海道、南は九州と全国各地から選りすぐりの学生たちが**30名!**? 近く集い、2週間の熱いサマーキャンプが繰り広げられる。

実習では、幾つかの課題・テーマを自ら選択し、チームメンバーと頭や手を全力で動かして、プロトタイプの完成を目指す。最終日には社外のゲストを交えた報告会を実施し、チーム・個人としての成果を発表。超濃密な経験が学生を大きく成長させるに違いない！

**インターンOB 内田博也（設計開発部）**

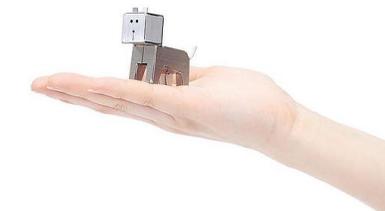
呉工業高専（2016年専攻科卒）

学生時代はロボコンに始まり、ロボコンに終わる生粋のロボオタク。インターンでは、パーソナルモビリティWHILLや日テレ リアルロボットバトル「風神」の組立に携わり、そのまま弊社に入社。本来の高専マインドを継承すべく、設計から製造までこなせる真のエンジニアを目指し、日々奮闘中。



## スミファ -すみだファクトリーめぐり-

今年開催13年目となる「スミファ」は、配財プロジェクトを運営元として約40社の区内事業社が参加。見学ツアーやワークショップなどを実施し、町工場の技術や魅力を人々に伝える。



### FACTORY ROBO DOG 製造体験コース

浜野製作所のオリジナル商品「FACTORY ROBO DOG（ファクトリーロボドッグ）」を製造から体験しよう！

[ご予約はこちら](#)



### OPEN FACTORY

浜野製作所オープンファクトリー

11月17日限定！ふらっと立ち寄れるオープンファクトリー。  
金属加工の町工場・浜野製作所が、3つの工場のシャッターを開放！



◆これまでの歩み 2012年開始(2022年時点11回) / 東京都 墨田区 / 金属加工・繊維・革・紙加工等 B to B

内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 工場を開放し、見学・ワークショップ・ツアー等を提供。</li> <li>◆ 年1回開催。従来は土・日曜日の2日間開催のところ、2022年は金・土曜日で開催。 ※コロナ禍期間は省く。</li> <li>◆ 多様な産業集積が特徴の地域。</li> <li>◆ 約10社からスタートし4年目に50社へ増加。一旦参加者を絞った後、全体として質向上を図る。</li> </ul>
企画例	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ スタンプラリー(2018年～): スタンプ台紙は毎年工夫(クロスワードパズル、かるた)。</li> <li>◆ ツアー: コンダクターによるツアー(すみだの達人と巡る自転車ツアー、空き物件ツアー、ものづくり女子ツアーなど)</li> <li>◆ ワークショップや販売: 各事業者でのワークショップやファクトリーショップ、親子向け企画、その他イベント・販売企画など</li> </ul>



左:インフォメーションセンター 中央:工場見学 右:コンダクターによるツアー例 (スミファホームページより)



スタンプラリーの台紙(スミファホームページより)



ワークショップの例(スミファホームページより)

生まれたネットワーク、動きの一例

- ◆ 地域内・外の多様な組織・プレイヤーと連携を促進
  - ・ 地域企業のリーダーが実行委員会トップを務める。
  - ・ 地域の後継者塾(フロンティアすみだ塾)卒業生のネットワークが大きな役割を果たす。
  - ・ 連携先として小学校PTA、博物館や美術館、新日本フィルハーモニー交響楽団、商店街、専門職大学院など。
- ◆ コラボ先との独自企画(一例)
  - ・ 大手外資系コンサルと連携した企業向けツアー(2019年)。
  - ・ 地元信金によるツアー(バイヤー向け、企業の課題解決支援)。

成果など

- ◆ 参加(出展)事業者数、一般参加者数等(コロナ禍期間省く)
  - ・ 約20~36社(2015年以降) ・ 約4,000人(2015年以降)
- ◆ 地域、事業者等の変化
  - ・ 地域の知名度向上。観光面でも区の年間イベントとして認知。
  - ・ 地域の家族連れ参加も増えてきた。
  - ・ 参加事業者のイベント対応力(説明力)、企画検討力など向上(社内教育効果)。
  - ・ 従業員の新規雇用。
  - ・ 参加事業者間の競業・取引も開始。

すみだトリフォニーホールは『スミファ』に参加します!

日時 11/18(金) 11/19(土)  
両日ともに17:00開始(16:45開場)  
内容 新日本フィルハーモニー交響楽団による  
楽団の演奏(約15分)  
第一回後継者塾ツアー  
楽器体験会「ハーブを演奏してみよう」  
※楽器体験は11/19(土)のみ開催  
会場 すみだトリフォニーホール(大ホール)  
入場無料 ※ご乗車には別途お車代を別途  
すみだトリフォニーホール

すみだトリフォニーホールによるスミファ参加と新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏

バイヤーツアー  
ピンチを乗り切ろう、WTO・WTAの関係を〜

15日(土)  
13:00 調子町(丸井研ブース)  
14:00 伊藤パンダリー  
15:00 東北製菓社  
16:00 小林製菓  
17:00 すみだパークギャラリーさきや

© 2025 Hamano Products Co., Ltd. 地元信金によるバイヤー向けツアーの案内(スミファ ホームページより)



親子向けワークショップ(スミファ ホームページより)

世界のものづくりイノベーションを支える開発拠点



Garage Sumida

**TOKYO Hardware Startup  
incubation Center**

高度人材の集まる

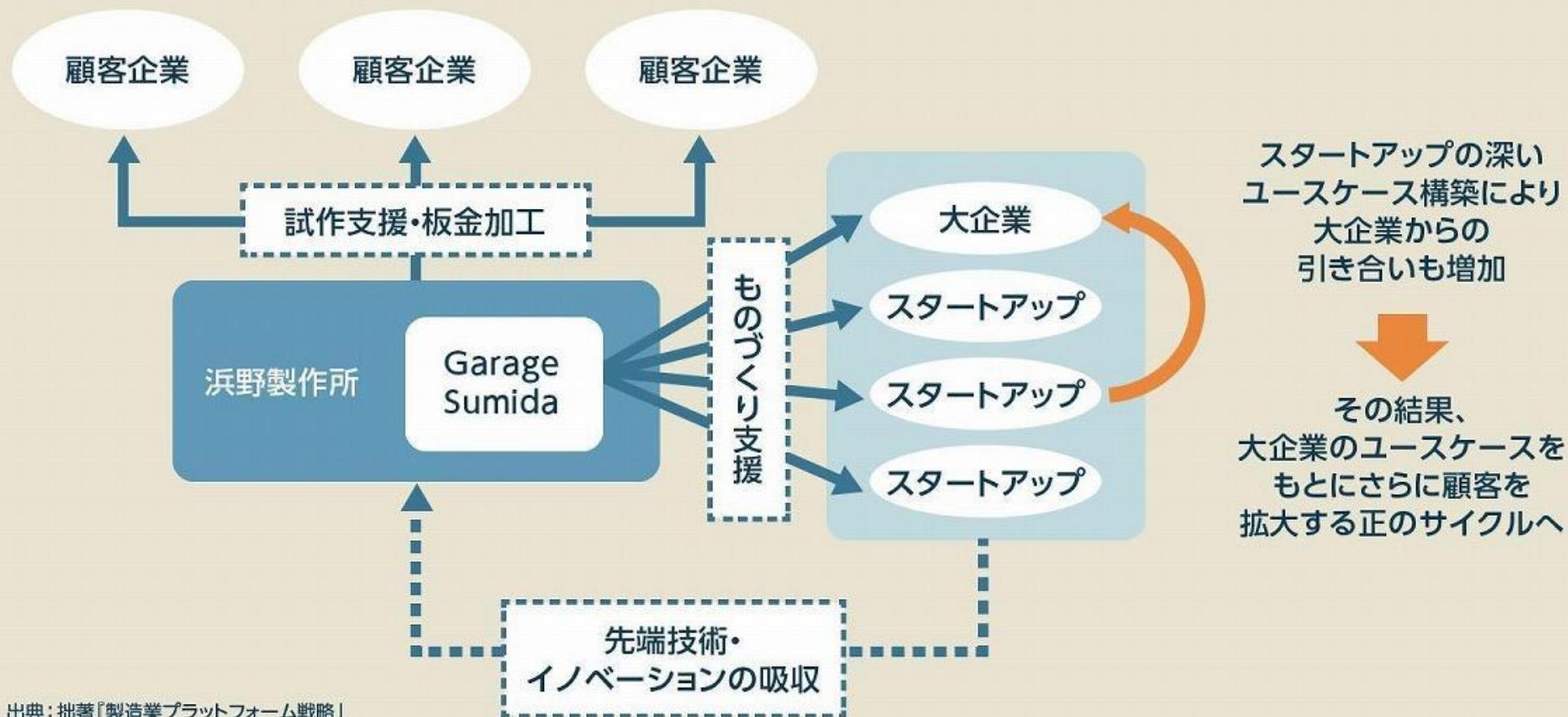
# 都市型・先進ものづくりへの**挑戦**

- 業界・業種を跨いだ新たな**仕事を自ら生み出していく**
- デジタルファブリケーションと**本格的なものづくりとの融合**



ものづくり開発支援を軸にした共創型製造業プラットフォーム(を目指している)

## 浜野製作所「Garage Sumida」の取り組み



**第1フェーズ**  
2014・2015・2016年  
テストマーケティング



**第2フェーズ**  
2017・2018・2019年  
HWベンチャー支援



**第3フェーズ**  
2020・2021・2022年  
ガレージモデルの展開



## メイカーズムーブメント勃興



## メイカーズ急増



## メイカーズムーブメント2周目

政府のスタートアップ育成5カ年計画

●2027年度の目標

投資額を10倍超に

8200億円(21年実績) → 10兆円規模

スタートアップ企業数も10倍に

1万社(20年時点) → 10万社へ

ユニコーン数は16倍に

6社(22年夏) → 100社へ

HWSU : 約10% (1000社)  
→GS関与SU 400社程度

## SUインキュベーション実績

- 入居件数：**30** 件



## 企業及び自治体 コンサル等の支援実績

### 【事例】

- ジェイテクト「Factory Agent」
- 東京都 TIB スターティングメンバー
- 墨田区 SIC 事業連携パートナー
- ソミック石川 ブランド戦略構築
- Woven by Toyota Inventer支援PG
- 中小企業庁「中小企業のイノベーション創出を支援するイノベーション・プロデューサー」



## SU開発支援 実績

- PJ件数：約**400** 件



Forbes JAPAN  
**「世界を変える!」**  
**スタートアップ100選!**  
 関わりのある企業が  
**11社**掲載される

## アクセラレーションPG 支援実績

### 【事例】

- リバナス「Tech Planter」2014-2024
- 東京都「Tokyo Startup Gateway」
- 東京都 TIB Fab「Makers Challenge」
- 墨田区 SIC「SPARK」
- SMBCグループ「未来X (mirai cross)」
- 三菱UFJRC「LEAP OVER」
- Honda「IGNITION」



## 各種プロポーザル 実績

### 【事例】

- 墨田区「東墨田ラボ」運営委託
- 経済産業省「Startup Factory 構築支援事業」
- 東京都「Startup Beams」
- 各種イベント系支援



## 人事交流・ネットワーキング

### 【事例】

- トヨタ自動車
- 横河電機
- コニカミノルタ
- 日置電機
- トヨタバッテリー
- ソミック石川HD
- 東京東信用金庫
- 経済産業省 (関東経済産業局)
- 岡山県産業振興財団
- Woven by Toyota
- インテグリカルチャー



社会課題の解決をめざす、475社のスタートアップや大企業の新規事業開発支援を行っています。



**inaho(イナホ)**  
農業ロボットの開発。

農研機構の「労働力不足の解消に向けたスマート農業実証」などに採択。



**WHILL (ウィル)**  
パーソナルモビリティの開発・販売。

羽田空港での実証実験を実施。



**WOTA**  
AIを活用した自律分散型水循環システムの開発。



**ポケットチェンジ**  
外貨をポイントサービス等への交換する機器開発



**チャレナジー**  
マグナス式システムの開発。  
石垣島、フィリピンでの実証実験を実施。



**オリィ研究所**  
遠隔操作型コミュニケーションロボット OriHimeシリーズの開発。

**都市に立地している利点を最大に生かした  
創造的なものづくりの開発拠点へ**

# その他スタートアップ支援事例



(株) エアロネクスト  
製品：4D Gravity搭載ドローン  
事業領域：ドローン



トレイグジスタンス株式会社  
製品：遠隔操作人型ロボット  
事業領域：ロボット



Striemo株式会社  
製品：パーソナルモビリティ  
事業領域：モビリティ



(株)ガルデリア  
製品：ガルデリア  
事業領域：バイオ



株式会社ExtraBold  
製品：超大型3Dプリンター  
事業領域：積層造形機械



株式会社FullDepth  
製品：水中ドローン  
事業領域：海洋





コネクテッドロボティクス (株)  
製品：ソフトクリームロボ  
事業領域：ロボット



Qolo株式会社 (筑波大発SU)  
製品：Qoloモビリティモデル  
事業領域：介護福祉



(株)パンタレイ (長岡技科大発SU)  
製品：風力発電機  
事業領域：エネルギー (風力発電)



(株)Synspective  
製品：小型SAR衛星 (部品試作)  
事業領域：宇宙



NatureArchitects(株)  
製品：メタマテリアル  
事業領域：素材・材料



NIMS (材料の力)  
製品：剪断力測定装置  
事業領域：素材・材料





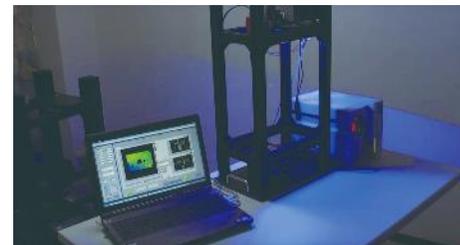
(株)アドバンスト・キー・テクノロジー研究所  
 製品：単結晶製造装置  
 事業領域：素材・材料



株式会社 プランテックス  
 製品：人工光型植物工場に特化した  
 事業領域：アグリ



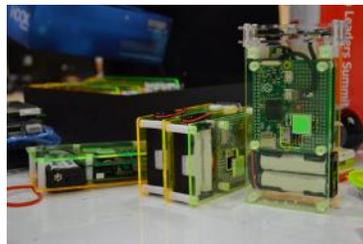
4Dセンサー株式会社  
 製品：世界最速3Dスキャナー  
 事業領域：計測



株式会社未来機械  
 製品：太陽光パネルお掃除ロボット  
 事業領域：ロボット



株式会社レゾネスト  
 製品：IoT不思議道具  
 事業領域：IoT



株式会社ExtraBold  
 製品：超大型3Dプリンター  
 事業領域：積層造形機械





SUPPORT

## ブリヂストン様

月面ローバ「LUNAR CRUISER(ルナ・クルーザー)」用タイヤ

トヨタ×JAXA×ブリヂストンの、「オールジャパン」で取り組む夢のミッション。厳しい月面環境でも接地できるタイヤを開発中。月面ローバのタイヤ開発は世界で唯一、浜野製作所のみが出来る。



## 富士通様

[電車の音、初めて知った。「エキマトペ」]



## アサヒHD様

麦わらストロー（カッター）



## 木梨憲武様

REACH OUT TOWER（オブジェ）



## 東北大学

水圏生物  
調査用治具



## 東京工業 大学

競技用  
ロボット



## 芝浦工業 大学

筋力測定器具



千葉大学  
ハドロン宇宙  
国際研究センター  
ニュートリノ観測機器



## 横浜国立大学

シーソー型培地送液装置

東京大学、東京芸術大学、京都大学、筑波大学、北海道大学、慶應義塾大学、早稲田大学、岩手大学、東海大学、滋賀医科大学、三重大学、千葉工業大学、日本大学、工学院大学、徳島大学、和歌山大学、福山大学、足利大学、室蘭工業大学、大阪工業大学、など



## 株式会社レゾネスト

■ 事業領域  
IoT教育キットの開発

SUPPORT

登記、設計・開発・試作支援

センサーで距離や色を識別し、音に変換する機器や、RFIDタグに言葉を埋め込み再生させる機器を自在に組み合わせさせたユニットシステムの開発。

数々の支援の結果・・・



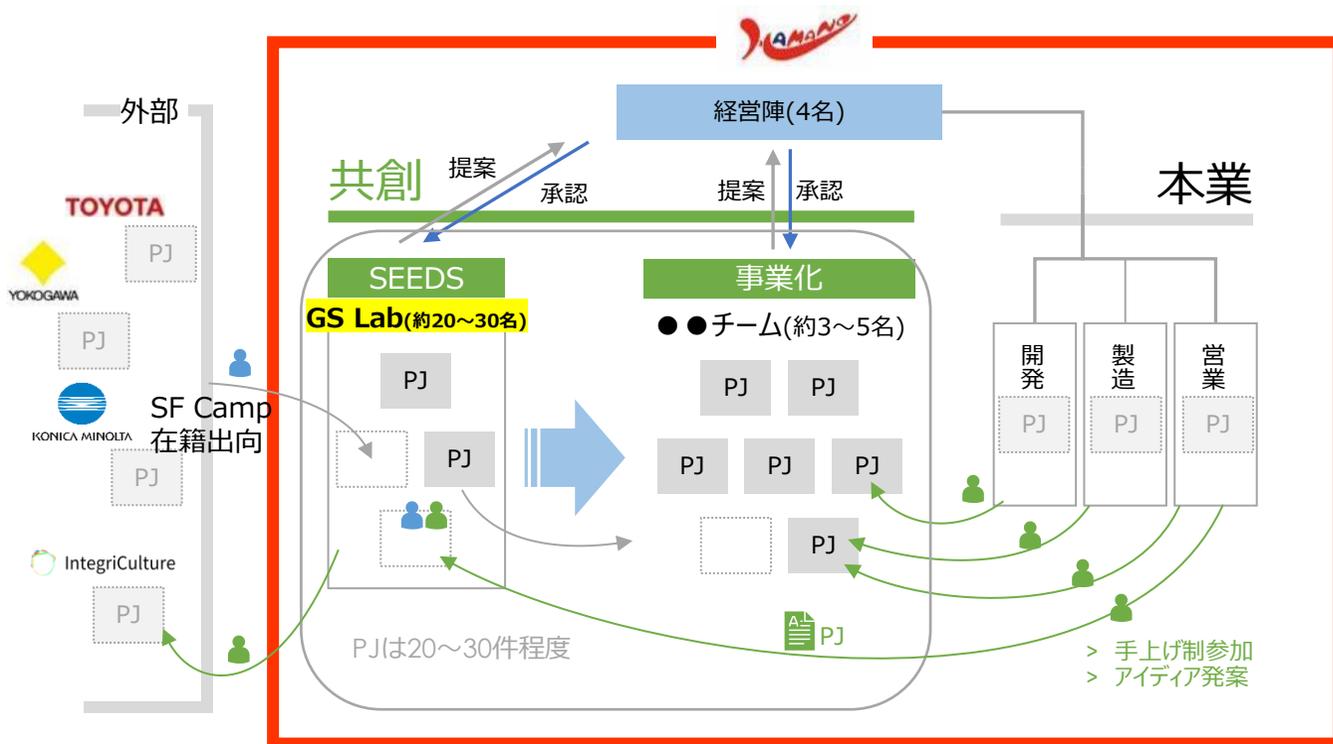
Forbes JAPAN  
「世界を変える！  
スタートアップ100選」  
では、関わりのある企業が  
**11社**掲載されることに。

# 新価値共創に向けた取組み（研究所立上げ & 出向）



大企業やベンチャーの課題・テーマ探索から新事業創出を迅速に進めていくため、出向やコンソシアム形成を通じて、プロジェクト化。社内外の混成チームからなる研究所GS Labを立上げ。単なる受託開発に留まらない価値共創を実現

## 研究開発/企画構想への町工場活用



## 町工場発・研究所GS Lab（2020年）

- Swarm型PJチーム**  
 大企業、町工場、ベンチャー、研究者、行政、クリエイター等、当社が培った様々な業界業種のネットワークから課題・テーマを持った有志を集結。全員が主席研究員として課題・テーマを設定し、研究開発に挑む。



## 混成チームを支える出向・研修



- > 実績：トヨタ自動車、横河電機、コニカミルタ、経済産業省、東京東信用金庫 etc
- > 出向期間：約6ヶ月~2年間



## 経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

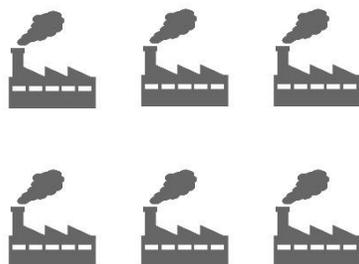
スタートアップ企業のものづくりを  
国内で支援出来る体制を作ろう！

### 2018年

#### スタートアップ支援企業

スタートアップファクトリーを全国で選定

**Startup Factory**構築事業



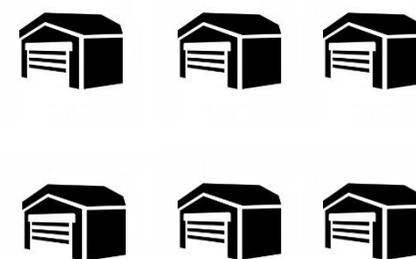
**浜野製作所が選定される！**

### 2019年

#### ものづくりスタートアップ・

#### エコシステム構築事業

支援モデルスタートアップを選定



**浜野製作所経由で  
8社中3社選定される！**

## Garage Sumidaが評価されている理由

**0→1の開発を、  
圧倒的なスピードで行い、  
ものづくり視点はもとより事業  
計画・資金調達などの領域に  
もコミットした総合的な支援に  
より新たな事業構築の創造が可  
能に！**

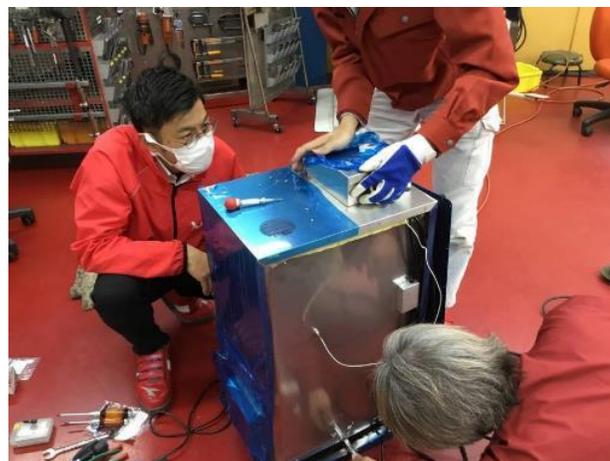


Garage Sumidaの活動を続けた結果、  
新規事業支援の実績が注目され、  
**大企業と協業的な取り組みがスタート**

- 将来の新たな価値創造を担う人財育成を期待され、2年間出向
- ベンチャー及び大企業の開発案件への対応
- トヨタからの新規開発案件の相談・試作・事業開発
- トヨタの自動車開発手法により燻製機を共同開発



燻製機（開状態）



燻製機製作の様子



社内勉強会の様子（開発レクチャー）

## 【概要】

- 正味稼働日数：約3か月間
- 自社新製品開発（企画～設計～試作～評価）  
（きっかけ：出向元会社の社員より相談あり）

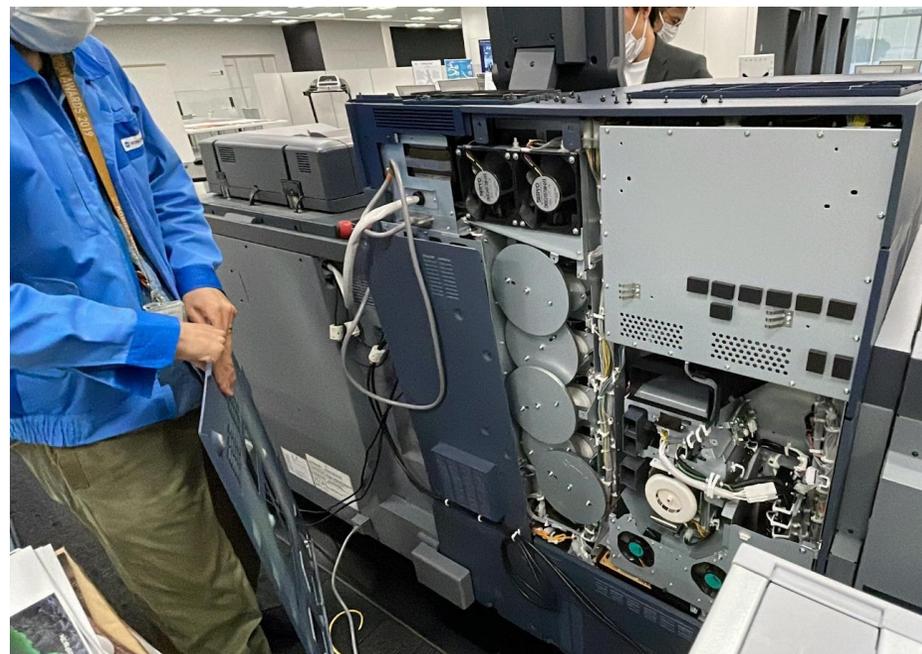
## ＜具体的な実施事項＞

- 開発日程立案、開発全般マネジメント
- N=1ペルソナ分析
- コンセプト検討（3つの目（顧客・オタク・製品））
- 設計（ポンチ絵検討・3Dモデル・2D図面）
- 試作、製造実習（'21/10-11月実施予定）
- 社内勉強会（開発レクチャー）

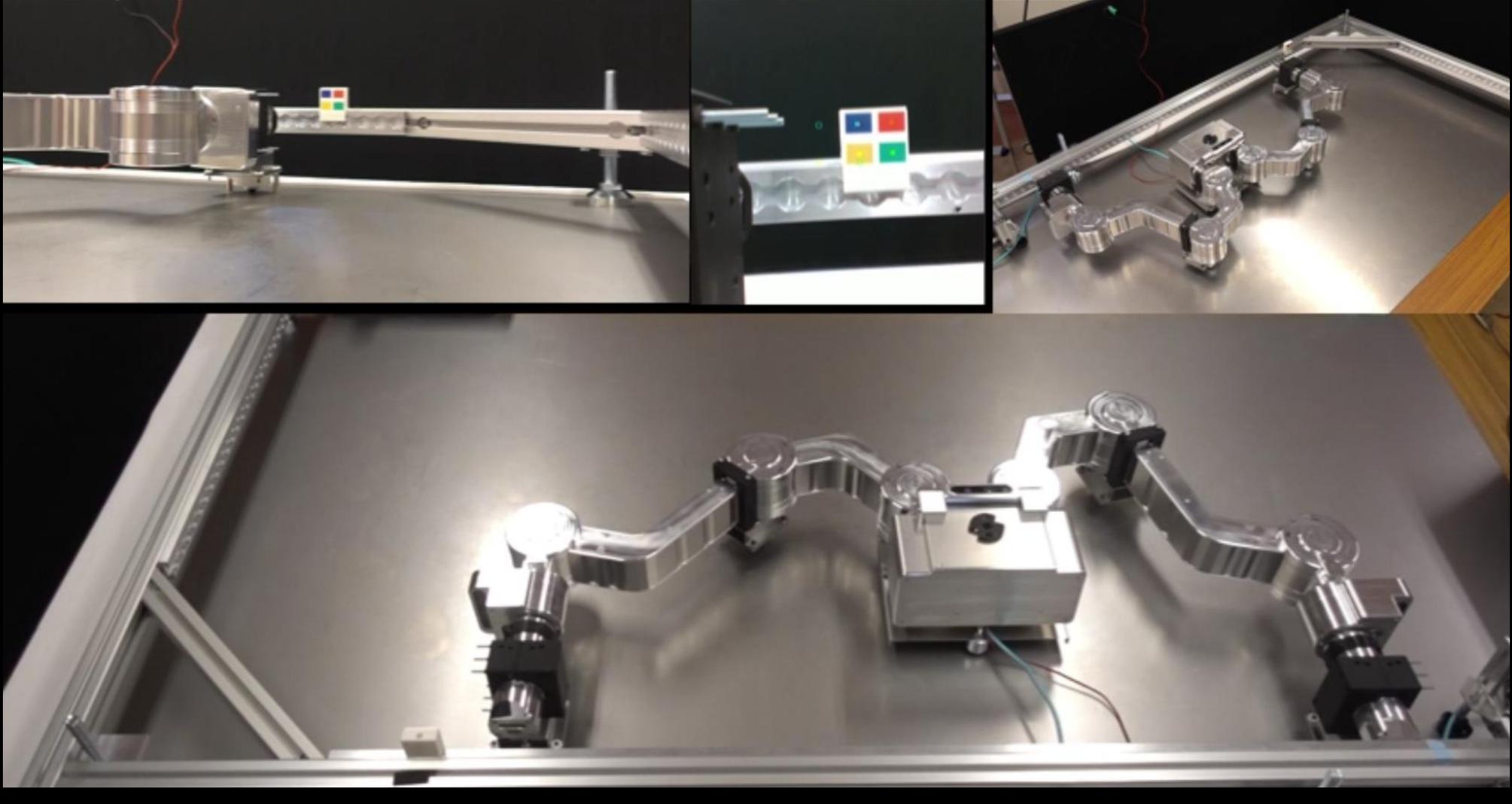
## 【共創事例②】 コニカミノルタ



- 将来の新たな価値創造を担う人財育成を期待され、2年間出向
- ベンチャーの開発案件への対応
- コニカミノルタのリソースを活用したエンジニアリングサービス事業の立上げ



- 互いの事業・製品技術理解のため、KMの八王子工場・三河工場等を訪問
- 情報機器事業で培ったモノづくりの技術特性や活用リソースを基に開発案件やベンチャーとのマッチングを行う
- Garage Sumida（東墨田ラボ）に入居している㈱ストリーモにハンズオン支援を実施中



## 2022年度移動機構試作機開発



TOHOKU  
UNIVERSITY



SPACE ROBOTICS LAB

東北大学 大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 宇宙ロボット研究室

株式会社 浜野製作所  
コニカミノルタ株式会社

© 2023 Hamano Products Co., Ltd.

昨今、宇宙開発競争は激化しており、その焦点は月開発、惑星開発に向けられ始めている。

Ex) 有人月探索(米国, アルテミス計画)



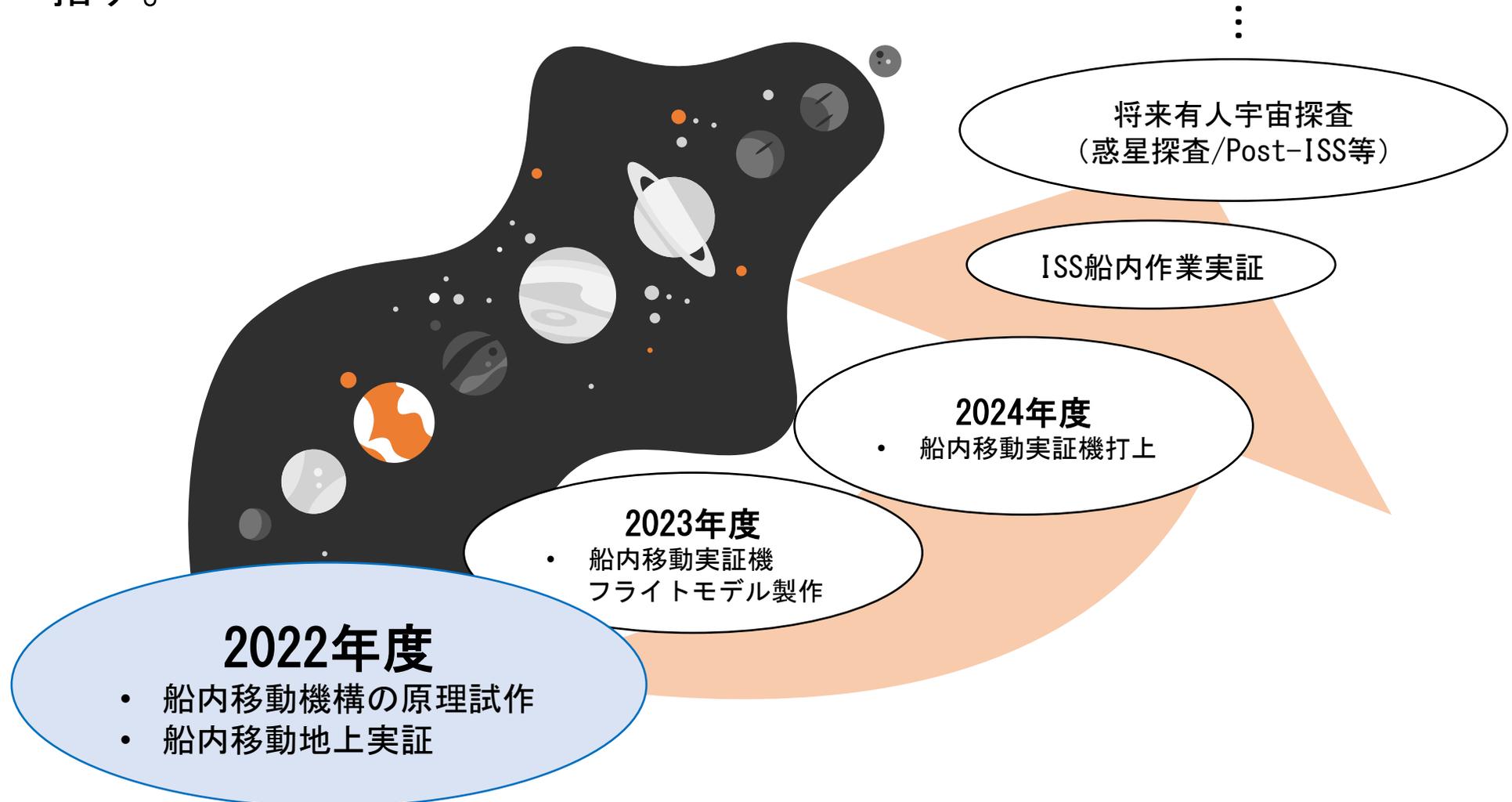
月・惑星開発には各天体を周回する宇宙ステーションの存在が欠かせない。

Ex) 月周回宇宙ステーション



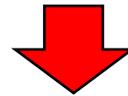
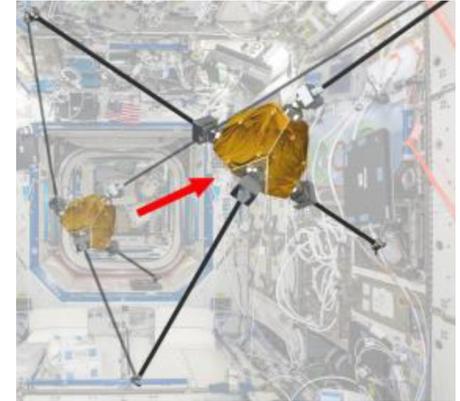
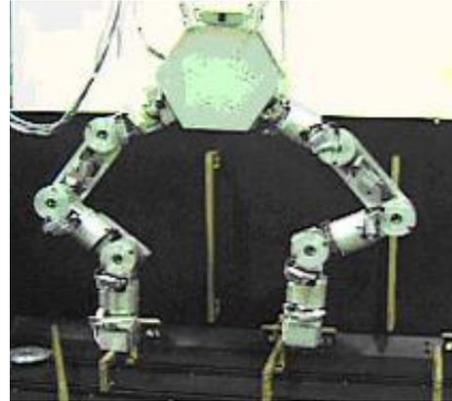
月・惑星周回宇宙ステーションは人が滞在できる時間が限られるため、ロボットを導入する必要がある。

最終的には、将来有人宇宙拠点などにおける、拠点運用（システムの保守点検、構築作業など）や利用（実験など）を代替するロボットの開発を目指す。



# 案件の背景 3 これまでの取り組み

これまでもも様々なロボットが考案され、実証トライしている。



技術は揃ってきているが実現には至っていない



なぜか？

コストや手間・開発期間に対するパフォーマンスのバランスが取れなかったから。 → 浜野ならできる！？

## 【共創事例④】 インテグリカルチャー（SU）



- 培養肉製造のコンソーシアムに**町工場枠**で参加
- 培養肉製造装置を手掛ける研究開発チームに出向
- 開発した装置で自ら培養実験を繰り返し、その結果を基に自ら装置改良を行う超高速PDCA



- 早稲田大学・国際教養学部卒業後、新卒で浜野製作所に入社。経営企画部にて国内外のベンチャー案件対応。自ら志願して製造部に異動し、加工知識・技術を取得。
- アニマルウェルフェアに強い関心があり、培養肉製造のコンソーシアムに自ら提案して参加。その後、幹事企業であるインテグリカルチャーに出向し、名立たる大企業を差し置いて、開発全般を一手に引き受けている。

- 実証実験の街Woven Cityがインベーターに提供できる価値のPoCを検証すべく、日本橋本社にてShowcaseの企画・運営を実施
- インベーター支援のためのゲートプロセスの設計・実運用に向け、弊社から出向



- 浜野製作所と関係のあるベンチャー企業に協力いただき、約3か月間、Showcaseへの製品展示やデモデイ、ヒアリングを通じて、インベーターとWoven従業員との接点を作り、どんなフィードバック・データなどがインベーターにとって有用か、あるいは不要かを検証
- インベーターとの深い関係値による本音の汲取りとWovenに対する建設的な改善フィードバックの提供

- 東京の製造企業として唯一のスタメン参加
- SUの裾野拡大、モノづくり支援を軸に企画・イベント・相談会等を実施



**SUSHI TECH TOKYOにて登壇**



**日本鑄造工学会・元会長を招き鑄造WSを開催**

**STEM教育プログラムとしてF1 in SchoolのWSを開催**

## 第2部 新たな時代に挑む中小企業の経営力と成長戦略 第2章：スケールアップへの挑戦

第2部 新たな時代に挑む中小企業の経営力と成長戦略

### 事例 2-2-6：株式会社浜野製作所

「産学官連携で技術・ノウハウを磨き、事業の高度化を実現し成長している企業」

・所在地：東京都墨田区 ・従業員数：48名 ・資本金：2,000万円 ・事業内容：金属製品製造業

多品種少量生産へ舵を切り、価格競争を売上げの7割が開発案件、優秀な人材も多く集まる  
 東京都墨田区の株式会社浜野製作所は、研究機関等から開発案件の受注が増加しており、売上高の約7割が開発案件である。さらに、まだ見ぬものづくりに挑戦できるという同社の魅力は、優秀な人材の獲得にもつながっている。技術人材ではロボットコンテストに年頃に当時の社長であった浜野慶一会長が参加した経験を持つ工業高等専門学校卒業生や、営業や企画、バックヤードでもいわゆる高学歴の人材が集まったり、多品種少量生産の分野でも、同社に立ちはたしている。設計・製造の両面においてエンジニアリング力を高め、0から1を生み出す『創造業』として産学官連携で新たなものづくりに挑戦し、の力を蓄えていく必要がある。今後は、仲間と共に『次世代の町工場』の姿を模索し、ものづくりの在り方を発信・啓発できるような『ガレージスミダネクスト』といえるような拠点をつくりたいと小林社長は語る。

同社は2009年に墨田区、早稲田大学など町工場が技術とノウハウを持ち寄り、プロジェクトに参加した。2014年には



- ・ 情報の上流の製品開発領域への挑戦
- ・ 新たなものづくりに挑戦し製品開発のノウハウを蓄積
- ・ 近時は大企業や研究機関等から開発案件の受注が増加

『次世代の町工場』の姿を模索し、ものづくりの在り方を発信・啓発できるような『ガレージスミダネクスト』といえるような拠点をつくりたい

「製造業」を「創造業」に。



Q 新結合のしくみとは？

東京一横浜エリアは世界1位の技術クラスターを維持 (WIPOの調査より)

ディープレックを軸に  
東京から産業はドライブできる

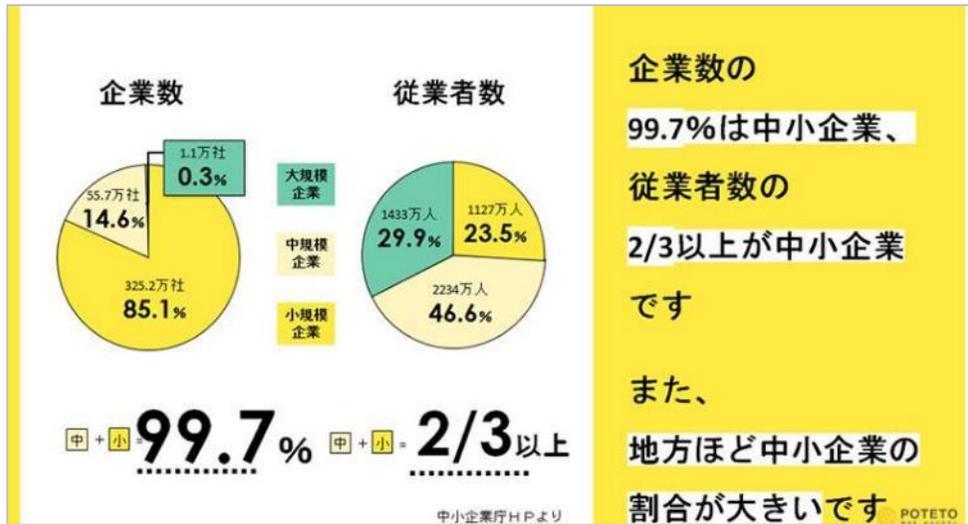
その為に

浜野製作所の成長要因

- ① 中小製造業の機動力 (スピード)
  - ② 都心で開発ができた (シーズ及び市場との近接性)
  - ③ サプライチェーンに捉われないモノづくり (独立性)
  - ④ 技術と設備の集積 (城東エリアの特異性)
- ⇒ この成長パターンを他社にも広げていく必要がある

長期目線で、天才(変態)が、がむしゃらに開発ができる仕掛けと「場」が必要





従業員数	企業数	後継者不在率	後継者不在企業数
100~300名	4万8,673社	48.40%	2万3,558社
20~99名	53万5,783社	63.00%	35万0,151社
1~19名	300万3,013社	75.00%	225万2,260社

※出典：日本M&Aセンター試算

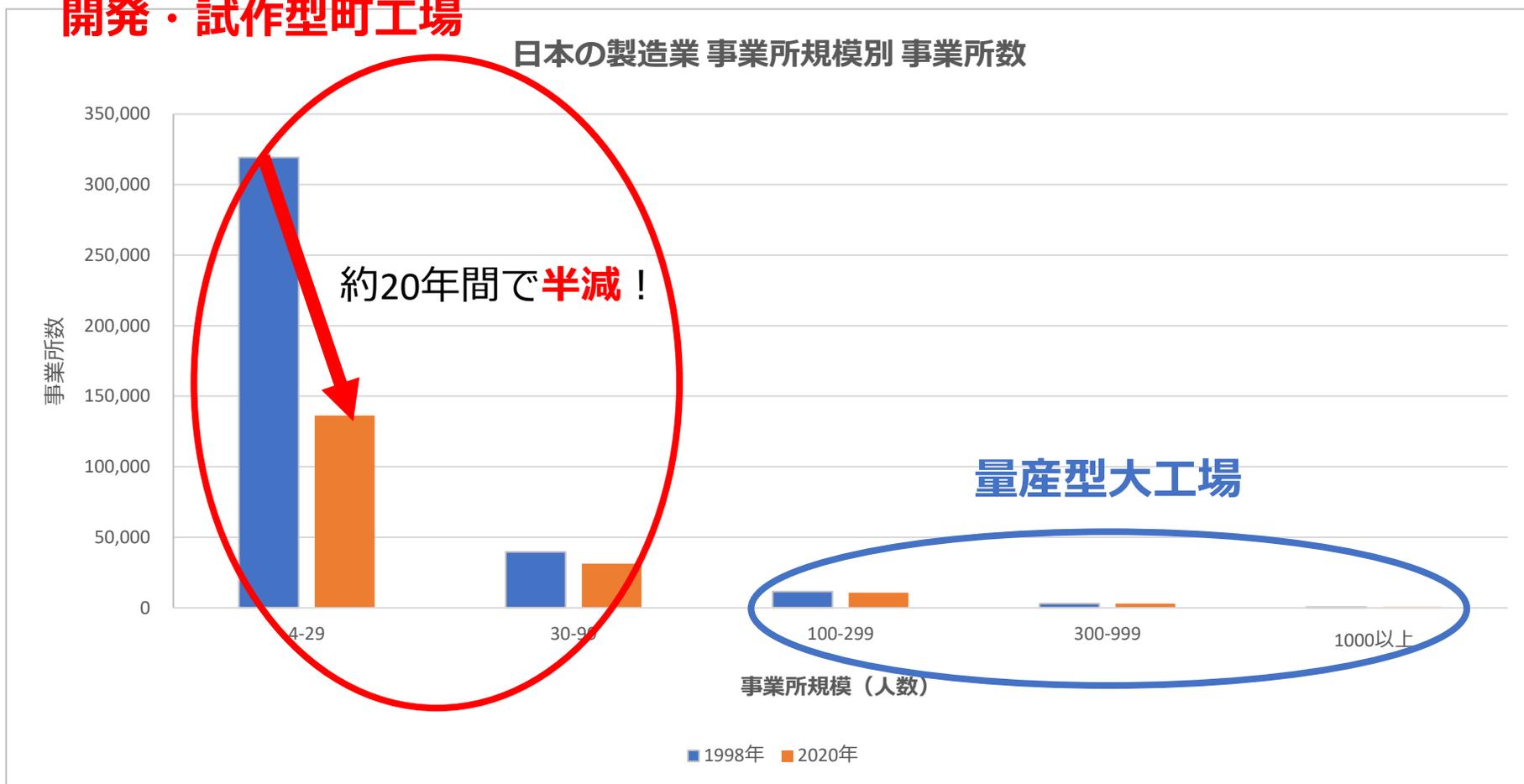
- 日本の企業数約380万社のうち、99.7%が中小企業
- 2025年には中小企業経営者の約245万人が70歳以上と推定
- 日本M&Aセンターの推計で約60~70万社が後継者不在の黒字廃業リスク



特に、製造業は若者からも人気がなく、東大の機械工学科さえもついに定員割れ

## 開発・試作型町工場

日本の製造業 事業所規模別 事業所数

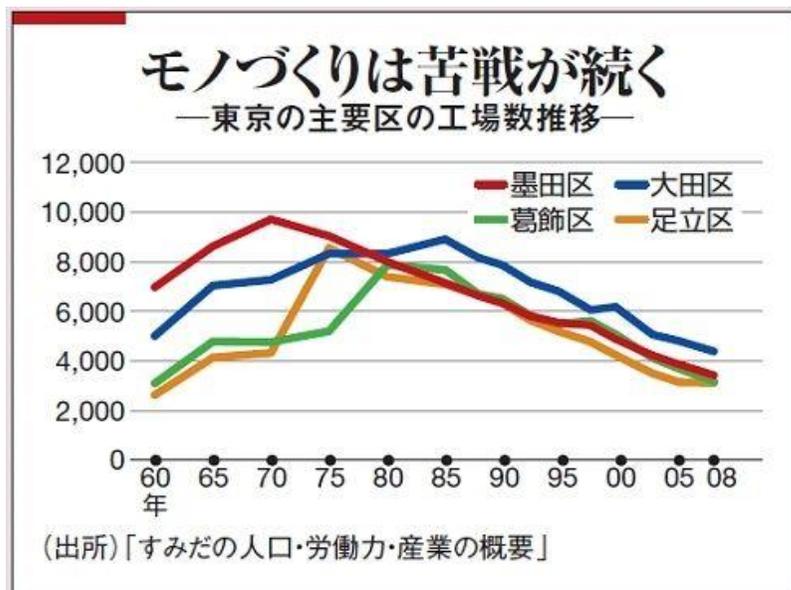


- かつての日本の開発試作を支えた町工場が激減。将来的に日本から新しいものが生み出せなくなってしまう危険性有り
- サプライチェーン末端の量産型工場は忙しいけど儲からず状態。設備投資過多・人手不足でギリ貧の構造。  
→ 製造業は**約7割が赤字**

## ピンチをチャンスに変える町工場の生き残りを賭けた挑戦

コスト（人件費、地代、物価）や環境面では、ものづくりに不向きな**東京**

研究者や起業家など  
高度人材が集積する **世界都市・東京**



【仮説】 企画開発・試作といった  
ものづくりの上流に商機があるのでは？

# 得意領域で連携してイノベティブなモノ・コト・ヒトを創る



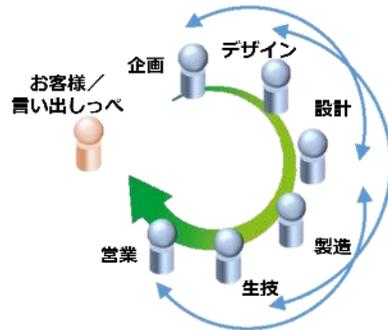
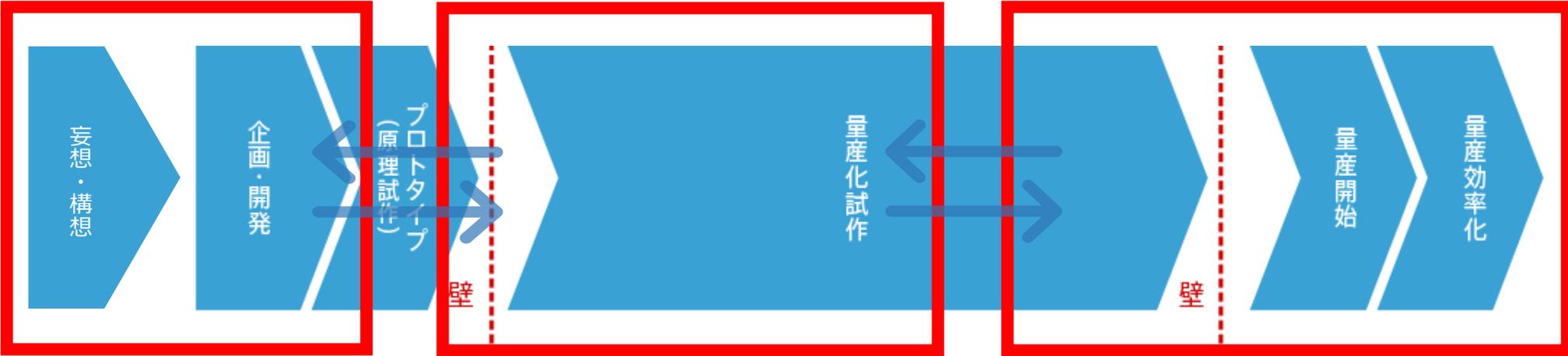
研究者・ベンチャー  
の得意領域



町工場の  
得意領域



大企業の  
得意領域



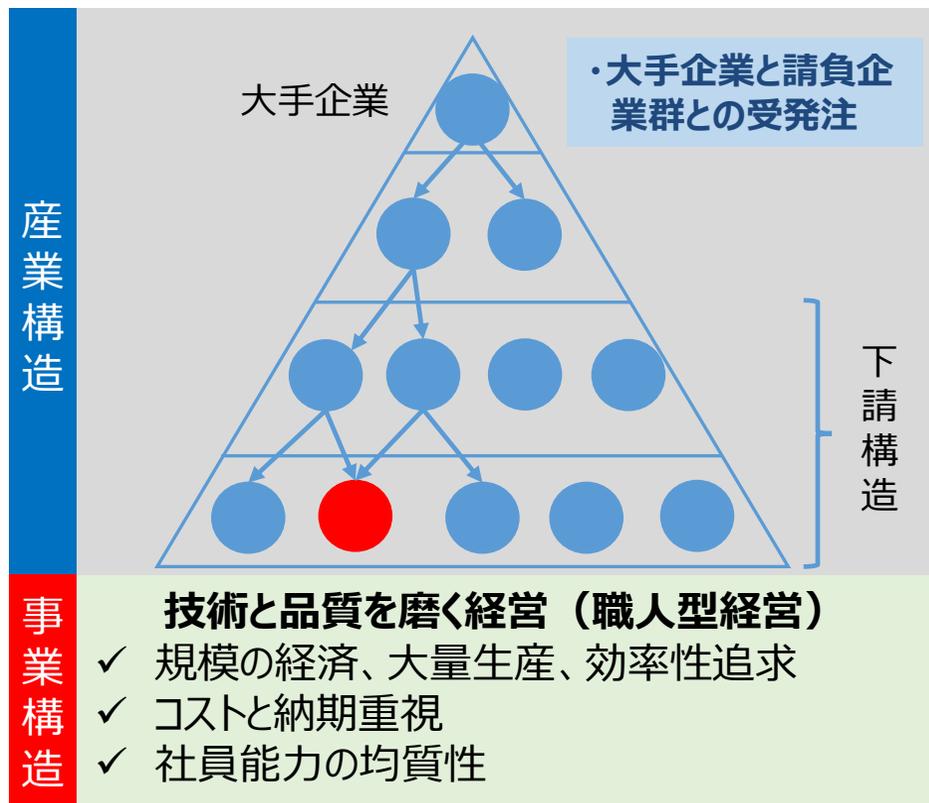
たった一人の「熱」から  
QPMIサイクルによって  
0→1のイノベティブ  
な事業が生まれる

お客様に寄り添い、**圧倒的なスピード**  
でモノ・コトを作る **試行錯誤回数**を増や  
し、新たな**事業を加速**させる

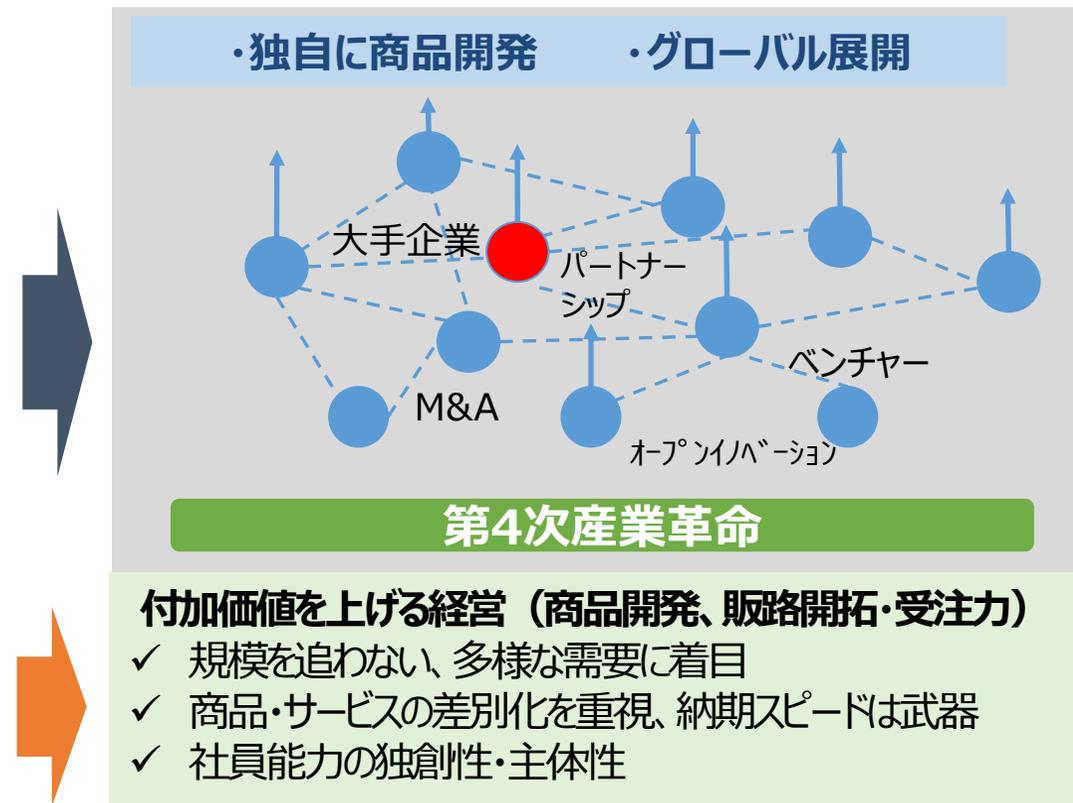
適切な機能分業で**QCDに重きを置き**、  
お客様に良い商品を最適に作り届けるための  
**量産能力**、グローバルな**販売・事業**  
**ネットワーク**

## 新しい価値を創出するためには企業の事業構造も変えていく必要がある

### 従来型の産業構造（大量生産モデル）



### 今後適応が必要な産業構造（高付加価値モデル）



※出典：『中小企業白書2022年版』より弊社にて一部改編

# 事業構造の変革は続く

2020年8月

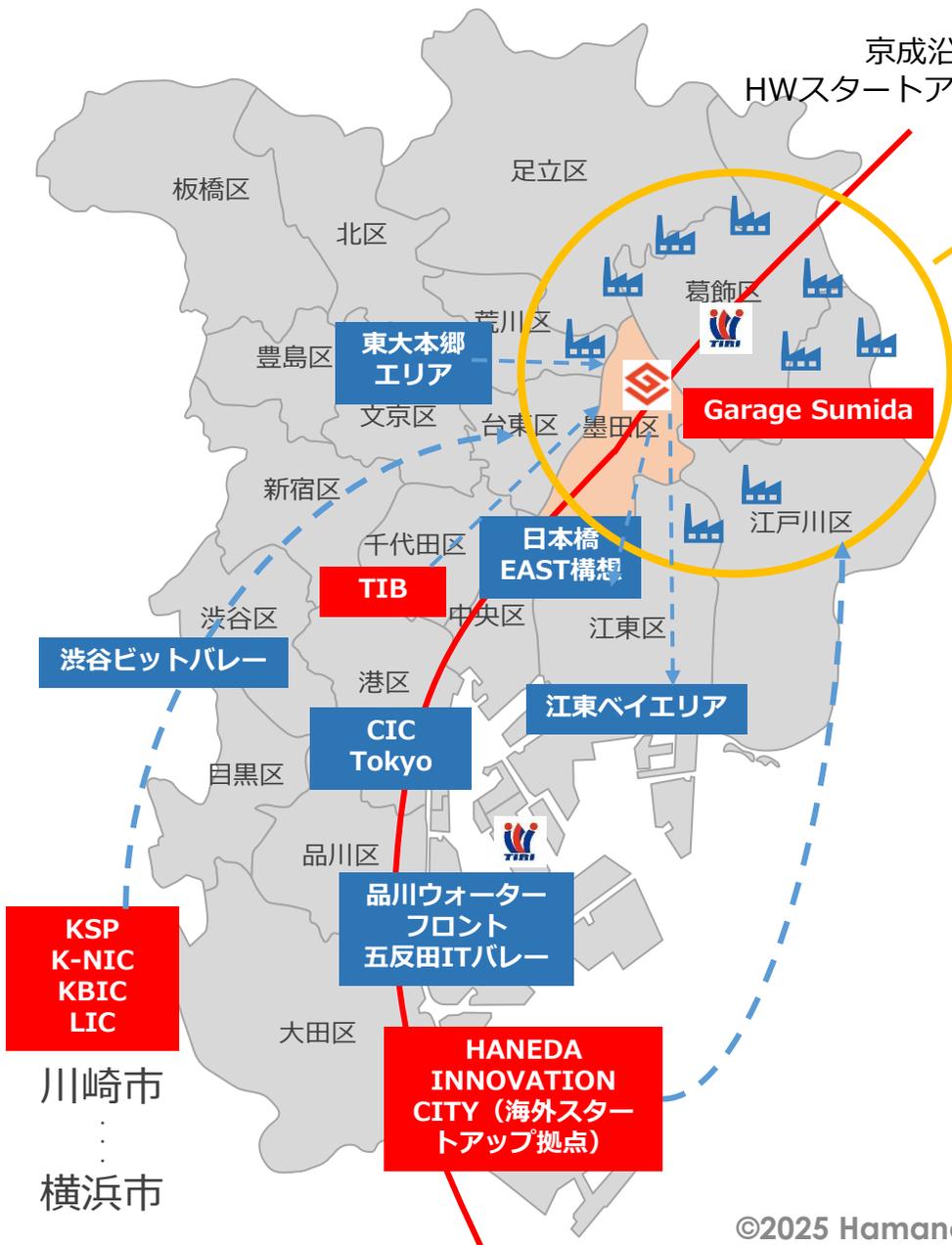
**ガレージスミダ研究所 開設**

- 新しい市場の創出
- 価値の高いものづくり
- モノからコトへの仕掛けづくり

2021年12月

**ガレージスミダ ベンチャーラボ 開設**





## 世界中のものづくり開発特区 Tokyo Urban Factory



- 研究開発～設計製造まで行う都市型創造業の中核拠点
- 業界業種を超え新たな価値創出を担う共創連携
- 次代のものづくりを担う人材育成及び自発的な情報発信

従来の製造業・町工場概念を超えた新たな  
**Industrial producer**としてこの国の稼ぐ力・元気  
 を取り戻す



# Garage Sumida



ご清聴ありがとうございました！